「園の教育活動についての評価」（アンケート）自由記載欄のまとめ

１　園の運営

Q　先生が足りない感じがする。園児を増やす前に、先生を増やしてほしい。余裕がないのか、子どもの話に耳を傾けていない場面も見られ、「おはよう・さようなら」の挨拶もただ言えばいいっていう感じがします。

Q　先生が足りないように感じます。それで、先生の負担が大きくなっている気がしています。決して、先生の目が子どもに届いていないというわけではなく、先生の負担が多いかなと思っています。先生方には本当にお世話になって、有り難いです。

Q　教職員の増員（教職員に負担がかかっているように見受けられる。）

A　ご指摘のとおり、先生方が足りているとは思っていません。ハローワークなどでの求人はもとより、育成学校の訪問、個人的なつながりを頼っての求人を行っていますが、人を得ることが出来ない状況です。求人については、次年度に向けて、今から、鋭意、行っているので、ご理解ください。

また、忙しい中でも、先生方は、一所懸命、努力しているところですので、よろしくお願いします。

Q　夏休みの預かりを、３日～５日までも受け入れてもらいたい。

A　当初の申込みとともに、随時、受け入れています。

Q　園バスは、来年から１号に限るとありました。バスを前提に入園しているプレさんや、年少になった利用する３号さんもいます。在園児を優先すべきではないでしょうか。

A　園バスの本来的な趣旨は、１号さんです。３号さんは、保護者による送り迎えをお願いしていますので、ご了承願います。

Q　ホールや園庭が狭いので、バスを使い、広い遊び場へ行ける日を作ってはどうか。

A　課外活動は、子どもの発達段階に応じて、組まれています。園庭は、もっぱら、「遊具の正しい乗り方、遊び方を学ぶ」などの場合に使用しています。また、必要に応じて、隣接する児童公園、近接する末広公園などでの課外活動を行っています。

なお、遠足、親子いもほり、空港見学などの園バスを利用した課外活動を行っています。

Q　クッキングとかを取り入れてもらいたい。

A　現在、調理設備を備えた施設を持っていません。将来的な課題とさせていただきます。

Q　保育園に通っていた時よりも、様々な経験ができると感じています。特に鼓笛隊は、中央幼稚園ならでは！！だと思うので、今後も力を入れていただき、披露する機会を大切にしてほしいと思います。

A　中央幼稚園の鼓笛隊の伝統を大切にし、これからも港まつりのパレード等に出演していきます。

２　スタッフ

Q　幼稚園に行くのが楽しみの様子で、親としても助かっています。先生たちの一生懸命な対応等に感謝でいっぱいです。

Q　先生たちが親切に子どもに接してくださって、大変有り難いです。

Q　とてもまめにいろんな作業をしている姿も見られ、ありがたく思います。先生も子ども目線で話してくれる先生と、流れ作業的な先生との差が見られます。

Q　笑顔が少なく、怖い感じのする先生がいると子どもが言っています。ただ、その場にいるだけになっているのは良くないと思います。

Q　お迎えに行ったとき、壁にもたれて体育座りをしている先生を見かけました。子どもと係わっている姿は、ほとんど見られません。

Q　○○先生は、言い方がストレート過ぎるというか、言葉を選んで話した方がいいと思います。

A　貴重なご指摘を有難うございます。これからも研修などを通じて、より一層の教職員の質の向上を図っていきたいと考えています。

Q　バスの運転手がバスの中で歌っている子どもに対して「うるさい、静かにしなさい」と怒鳴っていました。バスの中は、静かにしなければいけないのでしょうか。ビックリです。

Q　バスで、子どもたちが歌ったり、ちょっと騒いでいると「うるさい」と怒る運転手さんも見ますが、登園降園は楽しい時間ではないでしょうか。バカみたいに騒いでいるようには見えませんでした。なぜ、そこまで怒るのでしょうか。

優しい運転手さんは、一人一人に笑顔で接してくれています。

A　不快な思いをさせて、申し訳ありませんでした。これまで、バス通園のマニュアルでは、「バスの中では静かにする」としていました。ご指摘もあり、立ち上がる等の安全性を損なわない範囲で、おしゃべりをするなどは認めることとしました。

３　行事

Q　「父親参観日」に疑問を感じます。これからの男女共同参画社会において、「父親＝仕事、母親＝家庭」といった概念を持たせるような教育は止めていただきたいです。また、現在の子どもを取り巻く環境は複雑です。母子、父子家庭も多い中、「父親参観日」という表現は控え、「日曜参観」や「ふれあい参観」等に改めてほしいです。

A　ご指摘を踏まえ、単に「参観日」としました。

Q　ここ数年、園まつりをハロウィンパーティーとして、子どもたちの可愛らしい姿が多く見られますが、肌寒い時期にしなくても良いのではないかと思います。夏祭りや子どもたちがお店屋さん（店員さん）になるなど、少し工夫すると子どもの成長につながるのではと思います。

A　園まつりは、保護者と園、みんなで創り上げるPTA活動の一大事業です。いろいろ話し合って、より良い方向を出していければと思います。

Q　運動会、マラソン大会の保護者の席とかがちょっと雑に感じました。

A　やむを得ず、抽選で指定席を決めていますが、指定席ばかりでなく、一般席においても、それぞれ譲り合って、お子様の姿を見ていただければと思います。

４　保護者の関わり

Q　参観日とか、レクとか、親子遠足とか、親が参加できる機会をもう少し増やしてほしいです。子どもの幼稚園での様子も見たいし、一緒に参加したいし、お友達の名前と顔を一致させる機会にもなるし、親の顔もわかるので、お願いします。

A　保護者と園と一緒になって保育・教育を進めていく考えでいます。そのため、保護者が園に係わっていただく機会は、ほんとうに大切です。

現在、活発に行われているPTA活動も含めて、さらに、どのような機会を作ることが出来るのか、他の園の事例なども参考に検討していきます。

Q　PTAの役員さんの負担が大きいと思う。年間行事の手伝いなど、ほとんどPTA役員さんなので、負担を軽くするための工夫をしたらいいのではないか。

年度初めに、スケジュールを基に、お手伝いの内容を出して、一年に一度はお手伝いするなど、役員さんだけでなく、みんなが平等になるようにするため、アンケートを取るなど検討してはどうか。

A　PTA活動は、みんなで創り上げるものです。しかし、ご指摘のとおり、役員さんの負担が重くなっていると認識しており、有り難く思っています。年に一度はということですが、家庭にはそれぞれの事情があることですし、PTAの中で、よく話し合っていきたいと考えています。

Q　隣接する児童公園のトイレ裏で、大声で話しながら、喫煙している姿を見た事があります。ご近所の目もあるので、考えてほしいものです。

A　回答に窮します。質問をそのまま掲示します。

Q　子ども同士のケンカで、ケガをさせてしまった場合、相手が分からなくて謝ることができません。教えてもらえると助かります。相手の親に会った時に、気まずい時もあるのかなと思います。

保護者間の交流を深められる場所を作ってもらえると、もっと協力体制ができるのではないかと思います。

A　園の管理下で起きた事故は、全て園の責任です。ご指摘の事情があるので、重大な事故については、相手のお子さんの名前をお知らせすることもあります。

保護者の交流の場については、PTA活動の目的でもあります。積極的に係わっていただければと思います。

５　施設管理、その他

Q　年度当初に、保育中は玄関のカギを閉めて、安全を守るとありましたが、最近はまた、フリーの状態です。防犯上、心配です。

Q　春に、園から説明にあった防犯面が実現していない。

A　遅くなって申し訳ありません。現在、オーロックで検討中です。

Q　２階ホールから外に出る避難階段にガレキが多数、落ちていて、緊急時に、裸足で逃げる子がいたら、とても危ないと思いました。

また、ホールの窓に手すり棒があって、その棒に上がっている子がいて、危ないと思いました。網戸は付けないのでしょうか。

A　施設の老朽化で、ご心配をおかけしています。施設は古いのですが、安全面では万全を期しています。避難階段のガレキは、さっそく取り除きました。これからも定期的に点検し、必要に応じて、始末していきます。

Q　通用門付近の道が、冬になるとマットが外され、土がむき出しになっているのでどうにかしてほしい。土が雪で濡れて、靴が泥だらけになって汚い。

A　ご指摘は、認識しています。早急に、対処します。

Q　幼稚園のホームパージで、行事の様子など、日常の一コマみたいな、日記のようなものがあるといいかなと思います。毎日でなくても、親も楽しみにできることかなと思います。急な休みとか、連絡網にも使えればと思います。

A　ご指摘を踏まえ、現在、鋭意、検討しています。